



第23回 文化庁 メディア芸術祭

23rd JAPAN MEDIA ARTS FESTIVAL

フェスティバル・プラットフォーム賞 募集要項

文化庁メディア芸術祭実行委員会

目次

フェスティバル・プラットフォーム賞について / 映像コンセプト / 賞	2
カテゴリー / 審査基準 / 作品募集から受賞発表まで	3
応募条件	4
制作物 / 指定フォーマット	5
審査委員 / 審査用資料 / 応募方法	6
応募規定特記	8
個人情報について / 技術説明会	9
Q&A	10

フェスティバル・プラットフォーム賞について

メディア芸術祭と連携する機関・団体において、設備・施設等の特性を活かした新しい企画展示案を公募し、優秀な作品に対して賞を贈呈します。受賞作品は、メディア芸術祭の受賞作品展にて展示されます。

第 23 回の作品募集について

今回は、日本科学未来館の球体展示に関する作品を募集します。

日本科学未来館の球体展示

日本科学未来館には2つの球体映像システムがあります。1つはシンボル展示、球体ディスプレイの「ジオ・コスモス」、そしてもう1つは全天周立体映像システムを備えた「ドームシアターガイア」です。

それぞれが全く異なる形状で、コンテンツの作り方も、楽しみ方も異なりますが、球体映像を対象としたシステムであるという点は同じです。両者の違いは球体を外から眺めるのか、内から眺めるのかの違いでしかありません。

球体映像は、見る位置が変わるだけで、コンテンツの捉え方や体験も大きく変わってきます。ジオ・コスモスは好きな視点を選び、時には空間を移動しながらの映像体験ができ、ドームシアターガイアは定位置に座り、映像と音に包まれ没入感を得ることができます。

そこで、それぞれの球体映像の特徴を活かした表現に注目し、「ジオ・コスモス カテゴリー」と「ドームシアター カテゴリー」の2つのカテゴリーで作品を募集します。

映像コンセプト

「新しい世界の共有 □→○へ」

四角い平面から、球形という空間へ。人類は、その長い歴史において変わらなかった、平面（2次元）という制限から解放され、球体（3次元空間）という新しい視覚表現を手に入れようとしています。

360度カメラやVRなど、新しいプラットフォームの登場と共に、映像表現の可能性は常に広がり続けています。球体という新しいディスプレイの活用により、いま目の前に広がる世界を、分断することなく描き出し、その認識を変えていく新たな視点を表現することに挑戦してみてください。

賞

フェスティバル・プラットフォーム賞

ジオ・コスモス カテゴリー：賞状、トロフィー、副賞 50 万円

ドームシアター カテゴリー：賞状、トロフィー、副賞 50 万円

カテゴリー

ジオ・コスモス カテゴリーについて

本カテゴリーでは、日本科学未来館のシンボル展示「ジオ・コスモス」で上映する多視点からの鑑賞を想定した映像作品を募集します。

「ジオ・コスモス」とは・・・

日本科学未来館のシンボル展示である「ジオ・コスモス」は、宇宙から見た輝く地球の姿を多くの人と共有したいという館長毛利衛の思いから生まれました。同じ映像をさまざまな角度から見ることができ、且つ、正面が存在しないその映像プラットフォームは、平面映像の規則から放たれた、自由な映像表現を可能とします。

【参考】以前日本科学未来館にて実施された「ジオ・コスモス コンテンツ コンテスト」の作品を、以下のページでご覧いただくことができます。

<https://www.youtube.com/playlist?list=PLkb9PWPgGLjHUWn05JgOfXi9BZuP9su8y>



ドームシアター カテゴリーについて

本カテゴリーでは、日本科学未来館の「ドームシアターガイア」で上映する映像作品を募集します。

「ドームシアターガイア」とは・・・

ドームシアターガイアは、直径 15.24 m のドーム型スクリーンに、全天周映像を 4K の解像度で 2D 及び 3D で投影することができる球体映像システムです。



© 4D2U Project, NAOJ

審査基準

コンセプト性： 映像コンセプトを理解し、取り入れた作品構成であるか。

表現力： 映像表現としての完成度や美しさがあるか。

技術力： ジオ・コスモスまたはドームシアターそれぞれのプラットフォームの特性を考慮しているか。

オリジナリティ： 作者独自の視点が魅力的に取り入れられているか。

作品募集から受賞発表まで

募集期間

2019年9月17日（火）～11月29日（金）日本時間 18:00 必着

※作品の応募には、「応募申込」と「審査用資料の提出」が必要です。

1. 応募申込 ウェブサイトによる申込み
2. 審査用資料の提出 ウェブサイトによる提出

審査： 2019年12月～2020年3月

受賞発表： 2020年3月 予定

受賞作品展： 2020年9月19日（土）～27日（日）（予定）

会場：日本科学未来館（東京・お台場）ほか予定

応募条件

下記のすべての条件を満たすことを必ず確認の上でご応募ください。

2018年10月6日（土）から2019年11月29日（金）までの間に完成または、すでに完成してこの期間内に公開された作品。あるいは応募時点で未完成の作品。

※未完成の作品も応募可能です。

※更新、リニューアルされた作品で上記期間中に完成、または発表された作品も応募可能です。

※応募する作品数に制限はありません。同一の作品を両方のカテゴリーに応募することも可能です。なお、本賞へ応募したものと同一の作品を、アート部門・エンターテインメント部門・アニメーション部門・マンガ部門に応募することはできません。4部門とフェスティバル・プラットフォーム賞の両方へ同一作品の応募があった場合、どちらも選考対象外となるおそれがあります。

作品の著作権を応募者が有すること。

代理が応募する場合は、必ず著作権者に承諾を得ること。

※応募申込をもって、応募者および作者の同意を得られたものとします。

※応募規定特記（p.8）を必ずお読みいただき、同意の上でご応募ください。

未完成の作品の場合は、受賞決定後、指定のフォーマットで作品を制作し、完成させること。

完成作品の場合は、指定のフォーマットへの変換・調整をおこなうこと。

（完成した作品は、実際の機材・設備を使用して試写することも可能です。希望する方はp.11のお問い合わせ先までご連絡ください。日本科学未来館に設置している機材・設備の使用料は不要ですが、その他の費用については自己負担となります。）

制作物

[ジオ・コスモス カテゴリー]

- ・映像作品の長さ

50 秒～ 70 秒

- ・データ形式

映像データは、PNG 連番ファイルに書き出し、音声ファイルは別ファイルで提出してください。詳細は、次に示す「指定フォーマット」に従ってください。

- ・作品の再生方法

作品は、ジオ・コスモスシステム内の専用プレイヤーより再生されます。提出されたデータの収録作業は日本科学未来館が行います。

＊色再現性および輝度について

色味は原則として自由ですが、白色については有機 EL パネルの焼き付き防止のため、若干輝度を抑えていただくなどの調整が発生する場合があります。また、有機 EL パネルのデバイス特性により、青色等、ジオ・コスモスでの上映に際して色味が変わるものがあります。

[ドームシアター カテゴリー]

- ・映像作品の長さ

3 分程度

- ・データ形式

映像データは、ドームマスター形式の連番ファイルに書き出し、音声ファイルは別ファイルで提出してください。詳細は、次に示す「指定フォーマット」に従ってください。

- ・作品の再生方法

作品は、ドームシアターの専用プレイヤーより再生されます。

指定フォーマット

[ジオ・コスモス カテゴリー]

- 映像

解像度：3840×2160(px)

地図投影法：正距円筒図法

フレームレート：30fps

- 音声

チャンネル：2ch ステレオ

対応形式：WAV, AIFF, Apple ロスレス

[ドームシアター カテゴリー]

- 映像

解像度：4K 相当

ドームマスター形式（アスペクト比 1:1）

フレームレート：60fps

立体視：アクティブシャッター方式

- 音声

チャンネル：8.1ch

対応形式：WAV など非圧縮ファイル

審査委員

川村 真司 (Whatever Inc. クリエイティブディレクター / CCO)

水口 哲也 (エンハンス代表 / シナスタジアラボ主宰 / 慶応義塾大学大学院 (Keio Media Design) 特任教授)

水谷 仁美 (株式会社リコー SV 事業本部 THETA 事業部 Sales & Marketing)

審査用資料 提出物

[ジオ・コスモス カテゴリー / ドームシアター カテゴリー共通]

① 作品イメージ

上映した際のイメージが分かる画像やスケッチ。

※ジオ・コスモスカテゴリーは規定のテンプレートを使用してください。

② コンテ

ストーリーやシーンの流れが分かるようにまとめたもの。

音楽や効果音については使用するシーンやイメージを記入してください。

③ サンプル映像 (任意)

本編映像の長さを超えないようにしてください。

ジオ・コスモス : 50 ~ 70 秒

ドームシアター : 3 分程度

応募方法

作品の応募は、下記の手順で応募者アカウントを取得し、エントリーサイト (<https://fpaward.j-mediaarts.jp>) の応募者ホーム画面にログインして行います。

(ひとつのアカウントから複数作品の応募が可能です。)

手順 1 応募申込 [応募者アカウント登録]

1. メールアドレスとパスワードを入力し、アカウント登録画面に進みます。
2. アカウント取得のために必要な内容を登録します。(応募担当者氏名、所属、住所、連絡先等)
3. 登録したメールアドレスにアカウント仮登録のメールが届きます。
4. メールに記載されているリンクから応募者ホーム画面にアクセスすると、アカウント登録が完了します。

手順 2 作者・作品情報の登録

※日本語以外の言語を使用した作品については、翻訳・字幕用テキスト (日本語または英語) を必ず提出してください。

※下記以外で、審査に必要な資料があれば、併せてご提出ください。

1. エントリーサイトにてメールアドレスとパスワードを入力し、応募者ホーム画面にアクセスしてください。
2. 応募するカテゴリーを選択し、作者情報・作品情報を入力してください。
作者情報 … 作者名、英語名、生年月日、国籍、出身地、居住国 等
作品情報 … 作品名、フリガナ、英名、作品イメージ、作品概要 (600 字以内)、アピールポイント、コンテ、動画イメージ等

※作者情報・作品情報は受賞時に公式ウェブサイトや受賞作品集に掲載されますので、お間違えの無いよう正確に入力ください。

手順3 審査用資料の提出

1. 審査用資料 (p.6) を以下の方法で提出してください。

ご自身のウェブサイト等、任意のサーバー上にアップロードし、URL を登録する。

使用可能なサーバー、動画配信サービス、画像の投稿・共有サイト、ご自身のウェブサイト等に審査用資料のデータをアップロードし、URL を登録してください。

※審査のため2020年3月までの間は閲覧またはデータ取得可能な状態にしてください。

※閲覧またはデータ取得に必要なパスワード等がある場合は、必ず詳細をお知らせください。

■ 動画配信サービス、画像の投稿・共有サイト等に審査用資料を公開する場合

- 公開先の例 Vimeo / YouTube 等

※動画配信サービスや画像の投稿・共有サイトを利用する場合は、各サイトの利用規約に同意した上で、作品を公開してください。

※アップロードするファイルの形式や容量は各アップロード先の規定に従ってください。

■ 上記以外の任意のサーバーに審査用資料のデータをアップロードする場合

- データ形式 ・ mov / mp4 / m4v / wmv 形式

・ jpg / gif / doc / pdf 形式

※上記フォーマット以外の形式は原則として受け付けません。

2. 作品イメージをアップロードしてください。

作品イメージ … 代表的なイメージ 1 点

(長手 1,000px 以上の png、jpg ファイル / 5MB 以下)

応募規定特記

応募作品の著作権と作品取り扱いについて

- 応募者は応募作品の著作権を有することが必要です。
代理の方が応募する場合は、必ず著作権者に許諾を得てください。
- 作品中に使用される美術、映画、写真、映像、プログラムおよび音楽等については、必ず著作権者の許諾を得た上で応募してください。第三者からの権利侵害、損害賠償等の主張がなされたとしても、応募者が自らの責任で対処することとし、主催者は一切の責任を負いません。
- 応募に伴う一切の費用は、応募者の負担となります。
- 提出された応募作品・資料は、原則として返却いたしません。
- 作品の送付に際して万一の損傷や紛失が生じた場合、主催者は一切の補償はいたしません。
- 審査の状況によっては追加資料の提出が必要となる場合があります。
- 応募作品の審査経過・結果についてのお問合せは、事務局ではお受けできません。
- 受賞作品の著作権は応募者に帰属しますが、日本科学未来館が行う広報活動（本コンテストの告知含む）について無償で使用できるものとし、応募者はこれに同意するものとします。また日本科学未来館が最低一年間、無償で上映できるものとします。期間、頻度については日本科学未来館と都度協議となります。
- 日本科学未来館が前述の通り受賞作品を使用するにあたり、必要な範囲で編集、改編等を行うことがあります。これらに関して応募者等は、著作権を行使しないものとします。
- 応募者が、受賞作品が表示されたジオ・コスモスの画像等を使用したい場合は、日本科学未来館への事前申請・許可が必要となります。
- 審査過程の範囲に限り、応募された作品・資料について複製等の行為をさせていただくことがあります。
- 受賞作品は、主催者による審査結果発表、受賞作品展、および第 23 回以降の文化庁メディア芸術祭の広報の範囲に限り、複製、上映、公衆送信（放送）、自動公衆送信（ウェブサイトの公開）、展示、翻訳等の行為を無償でさせていただくことがあります。
- 受賞作品展で展示・紹介される作品は、動画や写真等で記録をし、第 23 回以降の文化庁メディア芸術祭の広報およびその他関連事業において使用する場合があります。
- 公共施設として過度の暴力表現、性的表現など公序良俗に反する表現は認められません。
- 商品 PR・広告（企業ロゴ・商品名を含む）などを目的とする映像作品は日本科学未来館での上映ができないため、選考対象外となります。

個人情報について

文化庁メディア芸術祭実行委員会では、応募者の個人情報保護の考え方を以下の通り定め、これを遵守することにより、個人情報の漏洩、流用、改ざん等の防止に細心の注意を払います。

1. 個人情報の利用目的

応募者の個人情報は、以下の利用目的の範囲内でのみ利用させていただきます。

- (1) 審査結果の通知
 - (2) 応募作品についての確認事項のご連絡
 - (3) 文化庁メディア芸術祭関連事業のご出品等に関するご連絡
 - (4) 文化庁メディア芸術祭の向上に役立てるための統計分析
 - (5) 文化庁メディア芸術祭関連の展覧会や募集などに関するご案内
(希望されない場合は申し出により停止いたします。)
 - (6) 文化庁メディア芸術祭入賞者のマスメディアおよびウェブサイトへの公表
(作品名、氏名、所属等。なお、その場合は公表内容を事前に本人に連絡の上、確認します。)
- 上記目的以外で必要が生じた場合は、ご本人の承諾を得た上で利用することとします。

2. 第三者への開示・提示

応募者の個人情報は、適切な方法で管理・保護に努めてまいります。

応募者の個人情報を、ご本人の同意なく第三者に開示・提供は致しません。

ただし、文化庁メディア芸術祭開催、事務局運営の業務に必要な範囲内で業務委託先に開示することがあります。

また、人の生命、身体または財産の保護のために開示の必要があり、ご本人の同意を得ることが困難である場合、また法令により個人情報の開示が求められた場合はこの限りではありません。

3. 応募者の同意

応募者は上記「応募規定特記」の内容を確認してから、応募申込をしてください。

応募申込をもって、応募者および作者の同意を得られたものとします。

技術説明会

ジオ・コスモス、ドームシアターでの映像制作に向けた技術説明会を開催します。

※日本科学未来館までの交通費は自己負担となります。

場所：日本科学未来館

日時：確定次第、ウェブサイト(「フェスティバル・プラットフォーム賞 作品募集のお知らせ」のページ)でお知らせいたします。

内容：[ジオ・コスモス]

ジオ・コスモスでコンテンツを上映しながら、日本科学未来館スタッフが上映システムの特徴を解説するデモンストレーションが中心となります。

サンプル映像でディスプレイの色味や映像の動き、文字の大きさなどを確かめることができるほか、過去の上映作品も紹介する予定です。

[ドームシアター]

コンテンツを上映しながら、日本科学未来館スタッフが上映システムの特徴を解説するデモンストレーションが中心となります。

申込み：事前の申込みが必要です。実施日が決まり次第、申込み用のページをウェブサイト

(「フェスティバル・プラットフォーム賞 作品募集のお知らせ」のページ)でお知らせいたします。

Q & A

□ 応募する際に、出品料はかかりますか？

応募は無料です。ただし、送料等の応募に伴う一切の費用は、応募者の負担となります。

□ 応募条件 (p.4) に「2018年10月6日(土)から2019年11月29日(金)」までの間に完成または、すでに完成してこの期間内に公開された作品、とありますが、それ以前に制作した作品は応募できないのでしょうか？

文化庁メディア芸術祭では、過去1年間に完成した作品、または、すでに完成して公開された作品を審査対象としています。過去に制作し、この期間(2018年10月6日から2019年11月29日)に更新、リニューアルによる新バージョンとして完成した作品、または公開した作品も応募可能です。

なお、フェスティバル・プラットフォーム賞は、未完成の作品、発表前の試作品もご応募いただけます。

□ 複数名で制作した作品は応募できますか？

応募できます。グループでの応募として、以下のいずれかの方法で作者名をご登録ください。

個人名で登録する。(最大5名まで併記可能)

②グループ名で登録する。※必ず代表者の個人名を入れてください。

例：『作品名』 制作チーム(代表：個人名)

□ 高画質の映像作品を応募したいです。どのように提出すれば良いのでしょうか？

作品の審査は、登録された作品情報と作品画像、提出された審査用資料で行います。そのため、作品自体をデータで送付する際には、映像の解像度に十分ご留意の上、提出方法を選択してください。

□ 3D映像の作品は応募できますか？

3D映像はドームシアター カテゴリーのみ応募できます。

□ VR作品は応募できますか？

応募できますが、受賞後の制作過程で、日本科学未来館のプラットフォーム(ジオ・コスモス、ドームシアター)での上映に適した形に変換していただく必要があります。

□ 映像作品やアニメーション作品を応募する場合、サンプル映像としてダイジェスト版の提出も必要でしょうか？

受賞後に制作する本編映像の長さ(ジオ・コスモス 50～70秒、ドームシアター 3分程度)を超えないようにしてください。

□ 作品中に楽曲を使用しているのですが、一般社団法人日本音楽著作権協会(以下JASRAC)への利用申込は必要でしょうか？

利用する音楽がJASRAC管理曲の場合には、著作権についてJASRACへの利用申込が必要ですので、応募者が手続きしてください。JASRACの管理曲か否かについては、JASRAC公式サイト作品検索サービス等をご利用ください。

□ 登録した作品情報に誤りがありました。どうすれば変更できますか？

登録後、募集期間内であれば登録済みアカウントでエントリーサイトにログインし、ご自身で修正が可能です。(ただし、2019年11月29日(金)日本時間18時以降は修正できません。)

一人何点でも応募できますか？

何点でも可能です。

海外に住んでいるのですが、賞金の支払いはどうなりますか？

日本円で賞金金額相当のお支払いとなります。

ジオ・コスモスの映像を再生する際の、初期の正面の位置（映像の中心）を設定することはできますか？

映像の中心は日本科学未来館の3F 展示フロアからジオ・コスモスを見た際に正面となるように設定されています。ジオ・コスモスを下から見上げることを意識した映像や、自由な軸で回転する映像などを作成する際は、元映像を処理することで表現してください。

応募に関する問合せ先

文化庁メディア芸術祭コンテスト事務局

フェスティバル・プラットフォーム賞 担当 [CG-ARTS 内]

jmaf-fpaward@carts.or.jp

Tel : 03-3535-3501 ※受付時間：平日 10 時～ 17 時 30 分